

事業所名 えぶこランド(児童発達支援)

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 1 日

法人(事業所)理念	<p>○利用者の生命と生活を守り、心身の成長発達を援助します。 ○志友会の職員として、職務に信念と誇りを持ち、自己研鑽に努めます。 ○家族や社会と連携し、信頼関係の中で家族の多様な願いを理解し、共に利用者の福祉の向上を目指します。 ○地域のニーズに合わせて、施設機能を地域社会に還元し、地域との交流を大切にします。</p>		
支援方針	<p>○在宅の重症心身障害児・者を対象に、一人ひとりのニーズを把握するとともに医療ケアが必要な方を含め、安心・安全に過ごして頂けるよう支援します。 ○さまざまな活動を通して、色々な体験や季節などを感じながら、仲間と楽しい時間を過ごすとともに、年齢に合わせた日中活動の場作りを提供します。</p>		
営業時間	8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<p>○重症心身障害児が対象である為、必要な医療ケアを提供し、体調管理を行います。 ○通園することにより1日の生活の流れを把握し生活リズムが整うように支援します。 ○摂食の状況を把握し、担当STとの連携を図り、食事支援を円滑に進めていきます。 ○呼吸状態や痙攣発作等による体調の変化を密に観察し、早期発見早期対応に努めます。</p>	
	運動・感覚	<p>○PTIによる、姿勢ケアやストレッチ、マッサージ等、個別のプログラムを展開します。 ○五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)へのアプローチを積極的に取り入れていきます。 ○粗大運動などを通して、身体の使い方などを体験できるよう支援します。</p>	
	認知・行動	<p>○場所や時間、関わる人などを、丁寧に説明し認識できるよう支援します。 ○物や使う道具など、しっかり見てもらえるよう、視覚に訴え、行動と結びつけができるよう支援します。</p>	
	言語 コミュニケーション	<p>○活動や生活支援の場面では、必ず声掛けを行い、支援に対する反応を観察していきます。 ○本人の意思表示の方法を観察し確認していきます。</p>	
	人間関係 社会性	<p>○支援者との信頼関係が築けるよう、発信されるサインを見逃さず、丁寧な支援を心がけます。 ○活動や行事等を通して、多くの事を体験し、経験値を増やしていきます。</p>	
家族支援	<p>○面談や利用時の聞き取りなどで、家庭での様子や困りごとなどを把握し、本人支援の中で解決できるよう取り組みます。また、家族が必要とされている情報の提供を行っています ○家族参加の行事を計画し、他家族との交流が図れるよう支援します。</p>	移行支援	<p>○就学に向けての意向を把握し、出来る範囲での助言を行っていきます。 また、就学までに取り組むことがあれば、日々の活動に取り入れて支援します</p>
地域支援・地域連携	<p>○子どもの育ちや家庭の生活の支援に関わる保健・医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等と連携を図ります。 ○担当者会議等に積極的に参加し、他事業所との連携や情報共有を行います。</p>	職員の質の向上	<p>○施設内の全体研修、事業所別研修、外部研修等を通して職員のスキルアップと療育内容の質の向上に努めます。 ○スタッフ会議やケース会議を実施し、困難事例の解決と療育内容の充実などを検討し取り組みます。 ○保護者・子どものニーズをより深く汲み取れる様、アセスメント力の向上を図ります。</p>
主な行事等	<p>・夏(秋)祭り ・クリスマス会 ・20歳を祝う会 ・卒園式 ・園外活動</p>		

事業所名 えびこランド(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日 2025 年 3 月 1 日

法人(事業所)理念	○利用者の生命と生活を守り、心身の成長発達を援助します。 ○志友会の職員として、職務に信念と誇りをもち、自己研鑽に努めます。 ○家族や社会と連携し、信頼関係の中で家族の多様な願いを理解し、共に利用者の福祉の向上を目指します。 ○地域のニーズに合わせ、施設機能を地域社会に還元し、地域との交流を大切にします。		
支援方針	○在宅の重症心身障害児・者を対象に、一人ひとりのニーズを把握するとともに医療ケアが必要な方を含め、安心・安全に過ごして頂けるよう支援します。 ○さまざまな活動を通して、色々な体験や季節などを感じながら、仲間と楽しい時間を過ごすとともに、年齢に合わせた日中活動の場作りを提供します。		
営業時間	8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	○重症心身障害児が対象である為、必要な医療ケアを提供し、体調管理を行います。 ○通園することにより1日の生活の流れを把握し生活リズムが整うように支援します。 ○摂食の状況を把握し、担当STとの連携を図り、食事支援を円滑に進めていきます。 ○呼吸状態や痙攣発作等による体調の変化を密に観察し、早期発見早期対応に努めます。	
	運動・感覚	○PTIによる、姿勢ケアやストレッチ、マッサージ等、個別のプログラムを展開します。 ○五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)へのアプローチを積極的に取り入れていきます。 ○粗大運動などを通して、身体の使い方などを体験できるよう支援します。	
	認知・行動	○場所や時間、関わる人などを、丁寧に説明し認識できるよう支援します。 ○物や使う道具など、しっかり見てもらえるよう、視覚に訴え、行動と結びつけができるよう支援します。	
	言語 コミュニケーション	○活動や生活支援の場面では、必ず声掛けを行い、支援に対しての反応を観察していきます。 ○本人の意思表示の方法を観察し確認していきます。	
	人間関係 社会性	○支援者との信頼関係が築けるよう、発信されるサインを見逃さず、丁寧な支援を心がけます。 ○活動や行事等を通して、多くの事を体験し、経験値を増やしていきます。	
家族支援	○面談や利用時の聞き取りなどで、家庭での様子や困りごとなどを把握し、本人支援の中で解決できるよう取り組みます。また、家族が必要とされている情報の提供を行います ○家族参加の行事を計画し、他家族との交流が図れるよう支援します。	移行支援	○卒業後の意向を把握し、出来る範囲での助言を行っていきます。 <u>また、就学までに取り組むことがあれば、日々の活動に取り入れて支援します</u>
地域支援・地域連携	○子どもの育ちや家庭の生活の支援に関わる保健・医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等と連携を図ります。 ○担当者会議等に積極的に参加し、他事業所との連携や情報共有を行います。	職員の質の向上	○施設内の全体研修、事業所別研修、外部研修等を通して職員のスキルアップと療育内容の質の向上に努めます。 ○スタッフ会議やケース会議を実施し、困難事例の解決と療育内容の充実などを検討し取り組みます。 ○保護者・子どものニーズをより深く汲み取れる様、アセスメント力の向上を図ります。
主な行事等	・夏(秋)祭り ・クリスマス会 ・20歳を祝う会 ・卒園式 ・園外活動		

事業所名

えづこらんど(居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人(事業所)理念		○利用者の生命と生活を守り、心身の成長発達を援助します。 ○志友会の職員として、職務に信念と誇りをもち、自己研鑽に努めます。 ○家族や社会と連携し、信頼関係の中で家族の多様な願いを理解し、共に利用者の福祉の向上を目指します。 ○地域のニーズに合わせ、施設機能を地域社会に還元し、地域との交流を大切にします。								
支援方針		○在宅の重症心身障害児・者を対象に、一人ひとりのニーズを把握するとともに医療ケアが必要な方を含め、安心・安全に過ごして頂けるよう支援します。 ○さまざまな活動を通して、色々な体験や季節などを感じながら、仲間と楽しい時間を過ごすとともに、年齢に合わせた日中活動の場作りを提供します。								
営業時間		8 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	○重症心身障害児が対象である為、必要な医療ケアを提供し、体調管理を行います。 ○訪問することにより、1日の生活の流れを把握し生活リズムが整うように支援します。 ○呼吸状態や痙攣発作等による体調の変化を密に観察し、早期発見早期対応に努めます。								
	運動・感覚	○PTと連携し、姿勢ケアやストレッチ、マッサージ等、個別のプログラムを展開します。 ○五感(視覚・聴覚・味覚・嗅覚・触覚)へのアプローチを積極的に取り入れていきます。 ○粗大運動などを通して、身体の使い方などを体験できるよう支援します。								
	認知・行動	○場所や時間、関わる人などを、丁寧に説明し認識できるよう支援します。 ○物や使う道具など、しっかり見てもらえるよう、視覚に訴え、行動と結びつけができるよう支援します。								
	言語 コミュニケーション	○活動場面では、必ず声掛けを行い、支援に対しての反応を観察していきます。 ○本人の意思表示の方法を観察し確認していきます。								
	人間関係 社会性	○支援者との信頼関係が築けるよう、発信されるサインを見逃さず、丁寧な支援を心がけます。 ○活動や行事等を通して、多くの事を体験し、経験値を増やしていきます。								
家族支援		○面談や利用時の聞き取りなどで、家庭での様子や困りごとなどを把握し、本人支援の中で解決できるよう取り組みます。また、家族が必要とされている情報の提供を行っています ○家族参加の行事を計画し、他家族との交流が図れるよう支援します。				移行支援		○就学に向けての意向を把握し、出来る範囲での助言を行っていきます。 また、就学までに取り組むことがあれば、日々の活動に取り入れて支援します。		
地域支援・地域連携		○子どもの育ちや家庭の生活の支援に関わる保健・医療・福祉・教育等の関係機関や障害福祉サービス等事業所等と連携を図ります。 ○担当者会議等に積極的に参加し、関係機関との連携や情報共有を行います。				職員の質の向上		○施設内の全体研修、事業所別研修、外部研修等を通して職員のスキルアップと療育内容の質の向上に努めます。 ○スタッフ会議やケース会議を実施し、困難事例の解決と療育内容の充実などを検討し取り組みます。 ○保護者・子どものニーズをより深く汲み取れる様、アセスメント力の向上を図ります。		
主な行事等		・夏(秋)祭り ・クリスマス会 ・20歳を祝う会 ・卒園式 ・園外活動								